

【令和２年度実施計画】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況

番号	事業名称	事業内容	経済対策との関係	総事業費 (円)	臨時交付金 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績・成果	備考
1	医療実施体制支援事業	・サーモグラフィーの設置 ・インフルエンザ予防接種助成金 (妊婦、18歳未満対象)	①-Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	4,307,469	4,300,000	R2. 5. 7	R2. 11. 9	・サーモグラフィーを設置することで感染の疑いがある方の来場を防止することができた。 ・感染予防意識を高めるとともに、経済的負担を意識することなく接種機会の提供ができた。	・AI顔認識システム タブレット 7台 カメラ 1台 ・予防接種 849件
2	感染拡大防止対策事業	・町内全世帯へチラシを配布 ・全町民へ布マスクの配布 ・避難所感染防止資材の整備 ・公共施設除菌消毒資材整備	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	17,255,636	17,250,000	R2. 4. 9	R3. 3. 31	感染拡大防止対策を周知するとともに、マスクが入手困難な時期にマスクを配布することで、感染防止対策につながった。	マスク購入数11,550枚 支援施設 12施設 消毒液 583個
3	新生児特別定額給付金給付事業	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し、住民基本台帳に登録された新生児に10万円を給付	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,200,000	2,200,000	R2. 5. 7	R3. 3. 31	給付金による経済支援を行ったことで、子育て世帯への負担軽減が図られた。	新生児22名
4	G I G Aスクール構想への支援事業	GIGAスクール構想推進に係るネットワーク環境整備及びタブレット端末の整備	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	10,920,800	10,900,000	R2. 11. 27	R3. 3. 10	町内2小学校、1中学校において、ICT教育に対応するよう校内のネットワーク環境及びタブレット端末等の機器を整備した。 (No.9と併せて実施)	タブレット 62台 充電保管庫 18台 プロジェクト 2台 ネット環境整備 (UTM5台、Wi-Fi23台)
5	事業継続支援助成費	コロナ禍で減収の企業等への事業継続等を支援 ①安定経営・事業継続支援 ②飲食店の安定経営 ③宿泊施設 ④漁業者の安定経営、魚ブランド維持 ⑤感染防止休業協力金	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	31,348,000	31,220,000	R2. 5. 7	R2. 8. 31	経営の安定に支障が生じた町内事業者に対し、当事業により経済支援を行ったことで、事業者への支援と地域経済の持続化が図られた。	①100件 ②37件 ③7件 ④47件 ⑤31件
6	地域経済対策事業	・コロナ禍で打撃を受けた地域経済の活性化のために、町民向けプレミアム商品券を販売し地元消費を喚起する(プレミアム分20%) ・アフターコロナに向けて宿泊クーポン券、お買い物クーポン券を発行し観光PR	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	20,980,658	20,980,000	R2. 6. 9	R3. 3. 31	・消費が落ち込んだ地域経済において、町内で使用する商品券を発行することで消費喚起を促し、地域経済の循環、家庭や事業者の支援につながった。 ・観光事業者への支援と町のPRにつながった。	商品券換金金額 59,871,000円 換金率 99.8% 宿泊クーポン利用件数 949件 買い物クーポン利用件数 383件 電子パンフレット
7	学校保健特別対策事業費補助金	【学校保健特別対策事業費補助金】 (感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等の整備を図る	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	162,151	81,000	R2. 6. 8	R2. 10. 9	町内小中学校において、接触や飛沫等による感染拡大を防止するために、保健衛生用品を整備したことで感染リスクの低減が図られた。	消毒液 25箱 体温計 3個 マスク 50枚入7箱 ハンドソープ 10kg3箱

番号	事業名称	事業内容	経済対策との関係	総事業費 (円)	臨時交付金 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績・成果		備考
8	学校保健特別対策事業費補助金	【学校保健特別対策事業費補助金】 (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 3密回避対策としての換気励行支援	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	3,044,660	1,500,000	R2.9.10	R3.3.25	網戸の設置やサーキュレーターの設置により、害虫の侵入を防ぎ、定期的に換気する環境が整備された。	サーキュレーター 28台 網戸 291枚 大型作業扇風機 6台 デント 2台	
9	GIGAスクール構想への支援事業	GIGAスクール構想推進のため、タブレット端末を児童生徒1人1台整備 (国庫補助金 14,085,000円)	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	25,476,000	11,333,000	R2.11.27	R3.3.8	児童生徒にタブレットを1人1台整備し、遠隔学習機能やオンライン授業等のICT教育環境を整備した。 (No.4と併せて実施)	西海小 58台 舞戸小 135台 鰺中 120台 計 313台	No.4と併せて実施
10										
11	夏季開校に向けた教室の空調施設整備事業	児童生徒の感染防止対策、熱中症対策として町内2小学校、1中学校に空調設備を設置 (No.11は設計、No.24設置工事(繰越))	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	8,360,000	8,360,000	R2.10.30	R3.2.28	町内2小学校、1中学校の普通教室に空調設備を設置したことで、児童・生徒、教職員の感染症対策・熱中症対策が図られた。 (No.11は設計、No.24設置工事)	No.11 設計業務 No.24 設置工事 西海小 18台 舞戸小 17台 鰺中 17台 計 52台	No.24設置(繰越)
12	地域経済対策事業	コロナ禍で打撃を受けた地域経済の活性化のために、町民向けプレミアム商品券を販売し地元消費を喚起する(プレミアム分20%)	①-III-2. 地域経済の活性化	11,208,500	11,200,000	R2.9.14	R3.3.31	消費が落ち込んだ地域経済において、町内で使用する商品券を発行することで消費喚起を促し、地域経済の循環、家庭や事業者の支援につながった。	商品券換金金額 59,781,000円 換金率 99.6%	
13	地域経済対策事業	全町民に5,000円分の町内店舗で使える商品券を無料配布し地域経済の活性化を図る。	①-III-2. 地域経済の活性化	49,256,859	49,250,000	R2.9.14	R3.3.5	消費が落ち込んだ地域経済において、町内で使用する商品券を発行することで消費喚起を促し、地域経済の循環、家庭や事業者の支援につながった。	商品券換金金額 47,039,000円 換金率 98.7%	
14	事業継続支援助成費	コロナ禍で減収の企業、事業主等への事業継続等を支援【第2弾】 ①安定経営・事業継続支援 ②宿泊施設 ③町産材流通緊急支援 ④漁業者の安定経営	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	29,971,000	29,900,000	R2.11.30	R3.3.30	経営の安定に支障が生じた町内事業者に対し、当事業により経済支援を行ったことで、事業者への支援と地域経済の持続化が図られた。	①107件 ②2件 ③1件 ④1件	No.5 第1弾 No.14 第2弾
15	食支援プロジェクト事業	コロナ禍で経済的に困窮している学生等への食支援を図る弘前大学へ町産品を提供して支援するとともに学生にPR	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	105,840	105,000	R2.11.2	R2.12.9	学生食堂に地元産品を提供することで、低価格での販売が可能となり、アルバイト収入の減少等、様々な影響を受けた大学生に対し効果的な支援となった。	地元豚肉70kg提供	

番号	事業名称	事業内容	経済対策との関係	総事業費 (円)	臨時交付金 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績・成果		備考
16	食イベント3密対策を講じた休憩スペースの設置	屋外イベントにおいて、3密対策を講じた組立式休憩スペースを設置し、「新しい生活様式」下でのイベント開催を支援	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	858,000	800,000	R2. 6. 9	R2. 11. 9	組み立て式休憩スペースを作成したことで、イベント開催時の感染症対策に寄与した。	1台(2m×4m)× 9台	
17	CMS導入事業	町ホームページは、感染情報や予防対策の周知、住民からの提言の窓口となっており、コロナ等感染症対策においては、即時情報発信と最新情報への適宜更新が不可欠であることから、CMS(コンテンツ管理システム)を導入	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	11,506,000	11,506,000	R2. 11. 25	R3. 3. 31	CMS(コンテンツ管理システム)を導入したことで、感染情報や予防対策の周知等について、迅速に行われる体制が構築された。	サーバー構築 CMS導入 データ移行	
18	公共的空間安全・安心確保事業	公民館で各種証明書の発行を可能とすることにより、来庁者の分散を図り、3密回避を図る。また、職員感染による役場閉鎖時の代替として機能分散化の整備(舞戸公民館、中央公民館)	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	1,257,300	1,257,000	R2. 9. 10	R2. 12. 4	2公民館で証明書発行が可能となり、来庁者の分散が図られた。	・中央公民館 ・舞戸公民館	
19	医療実施体制支援事業 (つがる西北五広域連合病院事業会計への繰出金)	つがる西北五広域連合の病院医療体制の整備支援として、病院事業会計に繰り出し、発熱外来工事等に要する経費を負担	①-Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	991,340	991,000	R2. 6. 9	R2. 11. 9	・つがる総合病院(入院受入体制整備等) ・かなぎ病院(発熱外来プレハブ等) ・鰯ヶ沢病院(発熱外来整備等) ・つがる市民診療所(発熱外来プレハブ等) ・鶴田診療所(発熱外来プレハブ等)	3病院2診療所	3病院2診療所分 13,218千円を6市町村で負担
20	公共施設等の管理維持体制持続化事業	公共施設(指定管理施設等)の「新たな生活様式」を踏まえた快適な空間・3密防止のための改修	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	10,459,398	10,459,000	R2. 9. 10	R3. 3. 31	公共施設の改修(網戸改修、換気扇設置、エアコン設置等)を実施し、感染リスクの解消が図られた。	・長平青少年旅行村 ・海の駅わんど ・舞戸小学校 ・西海小学校 ・鰯ヶ沢中学校 ・総合保健福祉センター	
21	子ども・子育て支援交付金	【子ども・子育て支援交付金】 学校臨時休校時の放課後ルーム開設	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	896,000	300,000	R2. 4. 22	R2. 11. 6	感染症の影響による小学校の臨時休校に対応し、朝から放課後ルームを開設した。	4/22～5/1 10/28～11/6 計14日間	
22	学校臨時休業対策費補助金	【学校臨時休業対策費補助金】 学校の臨時休校時における給食のキャンセル料を負担(牛乳・パン)	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	194,635	40,000	R2. 6. 9	R2. 7. 16	臨時休校時における給食のキャンセル料を負担することで保護者負担が解消した。	・パン368食 12千円 ・牛乳8,420本 83千円	

番号	事業名称	事業内容	経済対策との関係	総事業費 (円)	臨時交付金 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績・成果	備考
23	公共施設等の管理維持体制持続化事業	公共施設（指定管理施設等）の「新たな生活様式」を踏まえた快適な空間・3密防止のための改修	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	56,572,811	55,914,000	R2.9.10	R3.11.26	公共施設の改修（エアコン設置、トイレ改修等）を実施し、感染リスクの解消が図られた。 ・学校給食センター ・大高山総合公園 ・長平青少年旅行村 ・ゆとりの駐車帯 ・斎場 ・日本海拠点館 ・山村開発センター ・中央公民館	
24	夏季開校に向けた教室の空調施設整備事業	児童生徒の感染防止対策、熱中症対策として町内2小学校、1中学校に空調設備を設置（No.11は設計、No.24設置工事（繰越））	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	90,508,000	90,508,000	R3.3.27	R3.8.31	町内2小学校、1中学校の教室に空調設備を設置したことで、児童・生徒、教職員の感染症対策・熱中症対策が図られた。 （No.11は設計、No.24設置工事） No.11 設計業務 No.24 設置工事 西海小 18台 舞戸小 17台 鯨中 17台 計 52台	No.11設計
25	学校保健特別対策事業への支援事業	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業への支援 3密回避対策 小中学校の備品購入費	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	2,355,100	2,300,000	R2.9.10	R3.3.25	授業等における3密対策の一環として、体育館を活用するための備品を整備した。また、給食時の感染リスクを低減するため、配膳台を強化した。 パーティーション9台 ストープ 5台 プロジェクター 1台 スクリーン 1台 ブルーヒーター 9台 配膳台 6台	